

## Keeogo™ は誰のためのものですか？

Keeogo™は病気やけがによって、衰え、痛み、筋力低下や動きにくさを抱えて生活している人たちの歩行や日常動作をサポートするために用いられます。

対象者：

以下の点を満たす当事者の方にお使いいただけます。

歩く、立ち上がる、座る、しゃがむ、屈む、ひざまずく、階段を上る等の一連の動作を行うことができる。

人の助けを借りずに(補助器具の有無にかかわらず)歩くことができる。

器具を操作する際、自らの平衡感覚と体幹によって直立姿勢を保つことができる。

Keeogo™は特に以下の症状を持つ方のサポートを想定していますが、この限りではありません。

- ・多発性硬化症
- ・パーキンソン病
- ・膝と股関節の変形性関節症
- ・筋骨格系疾患
- ・脊髄の不完全損傷
- ・筋ジストロフィー
- ・脳損傷
- ・脳血管障害
- ・その他

Keeogo™は移動補助装置であり、米国、カナダ、EU、台湾で医療機器認定を受けています。



# Keeogo™

REGAIN the  
FREEDOM to walk  
and Keep on Going

## Keeogo™ とは何ですか？

Keeogo™は下半身に装着し、膝の動作をサポートする歩行補助機器です。コンピューターによって制御されるこの装具は以下のような動作をはじめ、その他、様々な動作において膝関節をサポートします。

- ・歩行時に、膝の屈曲をサポート
- ・歩行時に、膝の伸展をサポート
- ・体重負荷がかかる場合に、膝の屈曲運動をサポート
- ・体重負荷がかかる場合に、膝の伸展運動をサポート

B-Temiaは外骨格補助システムの一つとして「Dermoskeleton™」という用語を確立しました。このDermoskeleton™は現存の外骨格補助システムに比べ、より目立ちにくく、革新的で、また、使用者が自立的に用いることができるという点で異なります。Keeogo™は、使用者自身の動作を感知してその動作を自然な形でサポートすることが可能なシステムでありあらかじめ指定されたパターンの動作によって使用者をサポートするものではありません。

  
b-temia  
HUMAN AUGMENTATION

- ※ B-TemiaはKeeogoを開発したカナダの会社です。詳細は<https://www.b-temia.com/>を参照ください。
- ※ Keeogo Japan株式会社はシンガポールのB-Temia Asiaの100%子会社です。
- ※ B-Temia AsiaはカナダのB-Temiaと台湾のWistron Corporationの関連会社です。詳細は<https://www.wistron.com/>を参照ください。
- ※ Keeogo™はカナダB-Temiaの登録商標です。

— お問い合わせ —

Keeogo Japan

info@keeogo-japan.com

URL : keeogo-japan.com

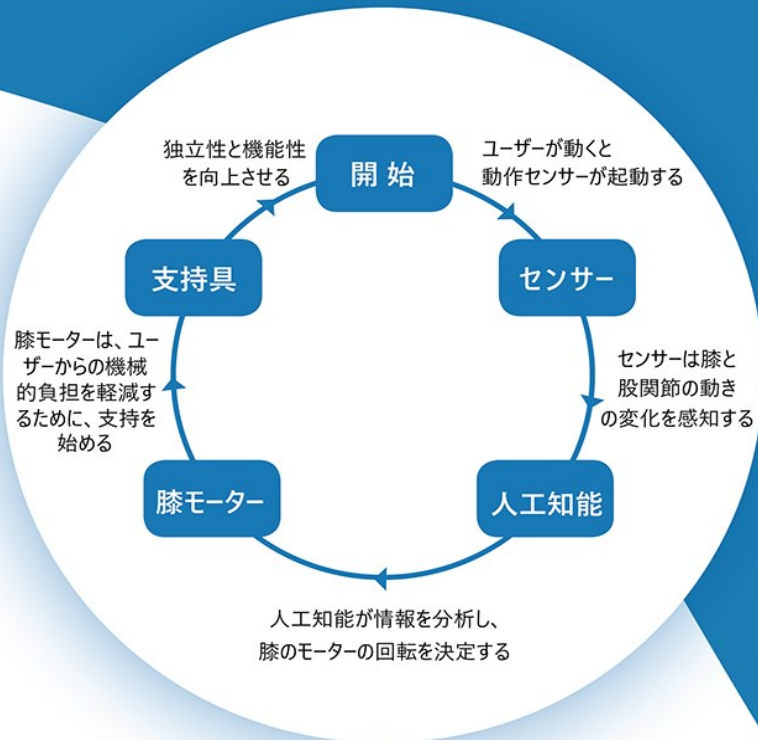
Keeogo パンフレット



Wistron Medical の提供です

  
b-temia  
HUMAN AUGMENTATION





## Keeogo™ の使用と利点

2010 年から、B-Temia の Deroskeleton™ 技術はカナダを中心に数多くの実施試験、臨床試験、標準的な生体力学、および生理学的評価などによって評価を受けてきました。これまでに、15 以上の調査で 100 名以上の参加者が試験装着し、Deroskeleton™ の技術が以下のような可能性を秘めていることが実証されました。

- ・ 膝関節の安定性と生体力学の向上
- ・ 膝の痛みの軽減
- ・ 歩行能力の向上
- ・ 代償運動のパターンの減少
- ・ 平衡感覚の向上

Keeogo™ が開発されたカナダでは、2014 年から Keeogo™ をクラス I 医療機器として医療目的に利用できるようになっており、Keeogo™ は 30 名以上のホームユーザーが日常生活の中で実際に使用しています。2016 年にホームユーザー 30 名に対して行った調査によると、

- ・ 95% のユーザーが Keeogo™ が日常生活動作能力や移動能力の改善を実感していました。
- ・ 96% のユーザーが、移動の補助具としての Keeogo™ に満足していました。
- ・ 90% のユーザーが歩行持久力の増加を実感していました。
- ・ 50% 以上のユーザーが、より活発な社会生活、労働生産性の向上、および下肢筋力の向上を実感していました。
- ・ その他の利点として、下肢の痛みの軽減、気分の改善、睡眠の質の向上なども挙げられていました。

一ヶ月間で、Keeogo™ が最も役に立ったのはいつですか？

家庭内使用者への調査 2016 年 n=30



歩行時  
90%



階段の上り下り  
74%



長時間の起立  
61%



買い物やその他外出時  
58%



椅子から立ち上がる時  
58%



料理/掃除/家事  
45%



ひざまずくとき  
26%



勤務時  
26%



趣味の時間  
16%